



▲サンタさんと一緒に記念撮影

星置地区では、地域ぐるみで子どもたちを育てていこうと、関係団体が連携して、さまざまな取り組みを行っています。今回は、その一部をご紹介します。

星置のサンタは大忙し!

スポットライトを浴びて、2人のサンタクロースが登場。星置地区センター体育室は、子どもたちの歓声で満ちあふれます。

これは、昨年12月に開催された「ちびっ子クリスマス会」でのひとコマ。集まった230人の親子を相手に、トークショー、プレゼント配り、記念撮影と、ボランティアが扮した2人のサンタクロースは汗だ



▲料理に興味津々の子どもたち

くの活躍です。

新たな子育てサロン誕生

昨年11月、星置東小学校のミニ児童会館を会場に、子育てサロンが誕生しました。星の街にふさわしく、名前は「いちばん星」。

このサロンは、地域の有志で結成した実行委員会が運営し、月1回のペースで開催。ボランティアによる絵本の読み聞かせや人形劇など毎回楽しい内容で、親子の交流の輪を広げています。

地域で食育
「おいしい教室」

最近話題の食育に取り組むと、昨年11月には、食育講



▲星置まちづくりセンター
☎695-3222

座「おいしい教室」を開催。親子で楽しく「食」を学びました。

第1部「味の教室」では、食品の食べ比べをしながら、味覚の大切さを学びました。第2部は子どもが主役の「料理教室」。ハンバーグや自家製マヨネーズを使ったサラダ作りに挑戦しました。

「料理は愛情」と言いますが、この教室も子どもたちへの愛情にあふれた事業です。

星置地区では、このほかに「ちびっ子運動会」や「新年交流もちつき大会」、子どもを犯罪から守る防犯パトロールなど、地域住民による子どものための事業が展開されています。

広告欄